

学校だより

令和2年(2020年)5月15日 5月号
吹田市立東山田小学校 吹田市青葉丘南15-10
TEL 6876-8405 FAX 6876-8414
HP: <http://www.suita.ed.jp/gak/es/24-h-yamada/>

【学校教育目標】

調和のとれた人間形成をめざし心身ともに健康で実践力と豊かな人間性を培う基礎教育の推進に努める
*たくましい体の子 *よく学び、よく考える子 *明るく心豊かな子 *力を合わせ、進んで行う子

国の「緊急事態宣言」延長に伴い、5月末日まで臨時休校措置が取られることになり、子どもたちや保護者のみなさまには、生活リズムや体調の管理、家庭学習にはご留意いただいていることと思いますが、ご苦勞をおかけします。吹田市内の感染状況等を考慮し、吹田市教育委員会の判断を受けて、本校では、13日水曜日に課題配付日を設けました。

1年生は入学式以来でしたが、真新しいランドセルを背負って登校し、自分のクラスを伝える姿に笑顔がこぼれました。わずかな時間で全員ではありませんでしたが、2~6年生とも会うことができ、担任をはじめ全教職員がうれしく思っています。状況が改善し、子どもたちの元気な姿が学校に戻ってくることを心から願っています。

さて、過日、日本赤十字社が『ウイルスの次にやってくるもの』と題した動画をYouTubeで公開しました。メディアでも取り上げられ、すでにご覧になられた方もおられることと思いますが、子どもたちにも見てもらいたいと思います。

動画の中で、ウイルスの次にやってくるもの…“ウイルスよりも恐ろしいもの”として『恐怖』『不安』『相互不信』によって、人が人を傷つけ排除することであると伝えています。

人はストレスが溜まると攻撃的になると言われています。誤った正義感がもたらす「自粛警察」なる行動やSNS上での過剰な批判や不安を煽るような記事・噂・デマ等、加えて、他者に対する厳しい視線や不寛容な雰囲気、大人の社会に拡がりつつ双方向の誹謗中傷、分断は、まさに“ウイルスよりも恐ろしいもの”です。そして、何よりも危惧されることは、このような状況のもとで、子どもたちまでも、不安感や緊張感が増していたり、影響を受けているのではないかということです。

この動画には、恐怖に飲み込まれる前にできることとして、具体的な対処法が示されています。

【恐怖に餌を与えない】 時にはパソコンやスマホを消して、暗いニュースばかりを見すぎるのはやめよう。不確かな情報をうのみにしないで、立ち止まり、落ち着いて考えよう。

【恐怖のささやきに耳を貸さない】 恐怖は、話を大げさにしておびえさせる。誰にもまだ分からないことは、誰にもまだ分からないことではない。そのままを受け止めよう。

【恐怖から距離を取る】 非難や差別の根っこに、自分の過剰な防衛本能があることに気づこう。

冷静に、客観的に、恐怖を知り見つければ、恐怖は薄れていくはずだ。

【恐怖が嫌がることをする】 恐怖が苦手なものは、笑顔と日常だ。家族や友人と電話して笑おう。

いつものように、きちんと食べて眠ろう。恐怖は逃げていこう。

最後には、「人とつながること、正しく知ること、自分ができることをする」ことを伝えています。

保護者のみなさまには、日常生活の変化や心理的、身体的負担、疲労感是否めないことと察しますが、子どもたちの心のケアにご配慮ください。また、子どもたちのことで気になることがありましたら、いつでも学校にご相談ください。よろしく願いいたします。 (校長 松元 美紀)

《学校行事の中止・延期等について》

◇感染拡大防止と休校措置の長期化するなか、授業時間確保のため、1学期に実施予定の以下の行事を中止とします。

*全国学力学習状況調査(6年) *参観・懇談 *校外学習・社会見学 *臨海学習(6年)

◇6月中旬より体育館改修工事を予定通り実施することに伴い、運動会に向けての練習場所や時間確保が困難であることが予想されます。今後、検討していく予定です。

《休校中のお願い》

◇規則正しい生活を心がけ、毎日の検温や手洗い・うがいを励行し、健康状態の確認、体調管理をお願いします。

◇感染防止のため、外出時にはマスクを着用するようにしてください。

◇児童が新型コロナウイルスに罹患した場合や、感染者の濃厚接触者となった場合も速やかに学校へご連絡ください。

◇新型コロナウイルスに関する対応については、日々状況が変化しており、急なお知らせとなることもあります。ご理解ください。学校のホームページ、メールにて連絡しますので、ご確認をお願いします。

《お知らせ》

◇文部科学省から届いた布製マスクを一枚配付しました。ご活用ください。

配付した学習課題について

○休校措置の長期化に伴い、当面、授業再開が望めないことから、今回配付した課題には新学年の学習内容も含まれ、家庭学習を進めていくものです。各学年で用意した課題は、新しい教科書を見ながら取り組みます。

自分で学習を進めるものもあり、保護者のみなさまの支援が必要となる場合もあります。お忙しい中とは思いますが、児童の家庭学習補助にご協力をお願いします。

○課題で出した学習内容については、学校再開時に確認をして、理解の定着を図ります。

○毎日の課題内容や時間を決めて、学習計画を示す目的は、児童が休校期間中も規則正しく過ごし、生活リズムを整えることです。ご家庭の都合で予定どおりにできないこともあるかと思いますが、趣旨をご理解いただいたうえで、別途時間を設定して行ってください。

○学習課題でご不明な点や質問等があれば、各学年のメールにてお知らせください。

○各家庭のICT環境の違いがあるため、プリントを中心とした課題を配付していますが、可能なご家庭は、家庭学習支援サイトを活用した学習にも取り組んでください。